

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●NHKマイルCはジャンタルマンタルが優勝

5月5日(祝・日)に行われたNHKマイルC(G I)ではジャンタルマンタル(牡3歳/栗東・高野友和厩舎)が優勝、昨年の朝日杯フューチャリティSに続く2つ目のG Iタイトルを手に入れました。前年のJRA賞最優秀2歳牡馬による同レース勝利は、2011年グランプリボス、2019年アドマイヤマーズに次いで史上3頭目のこととなります。

### ●丹内祐次騎手がJRA通算1万1000回騎乗を達成

5月4日(祝・土)の1回新潟3日・第3レースでランスロットに騎乗した丹内祐次騎手(美浦・フリー)は、史上45人目・現役25人目となるJRA通算1万1000回騎乗を達成しました。

### ●横山典弘騎手のJRA通算勝利数が単独2位となる

5月5日(祝・日)の1回新潟4日・第8レースではハワイアンタイムが1着となり、同馬に騎乗した横山典弘騎手(美浦・フリー)のJRA通算勝利数は2944勝となりました。これは岡部幸雄元騎手の2943勝を抜き、JRA史上単独第2位の記録となります。

### ●ノーリーズンが死亡

5月7日(火)、ノーリーズン(騾25歳)が繋養先である福島県南相馬市の鹿頭ステーブルで死亡しました。同馬は2002年皐月賞(G I)を制するなどJRA通算12戦3勝の成績を残して引退、種牡馬入り。種牡馬からも引退した後は公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナル引退名馬繋養展示事業の助成対象馬として余生を送っていました。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●ノットゥルノが名古屋グランプリをレコードタイムで圧勝

名古屋グランプリ(JpnII、5月6日、名古屋、2100m)は、後続を離して逃げた1番人気のノットゥルノ(武豊騎手、牡5歳、父ハーツクライ)が、JRAから高知への移籍緒戦だったヒロイックタイムルに8馬身差を付けてレコード勝ち。3番人気のキリンジが3着に入り、2番人気のディクテオンは4着、エクセスリターンは5着、レッドファエロは7着に敗れています。

### ●エンプレス杯(川崎)でオーサムリザルトがデビュー以来6連勝

エンプレス杯(JpnII、5月8日、川崎、2100m)は、1周目の4コーナーで先頭に立った1番人気のオーサムリザルト(武豊騎手、牝4歳、父ジャスティファイ)が、3番人気の昨年の覇者グランプリッジをクビ差で退けました。ライオットガールは4着、2番人気のアイコンテラーは5着、アーテルアストレアは6着でした。

### ●無敗馬フジュージーン(岩手)が7連勝【各地の主要3歳重賞】

今年から東日本地区交流競走となったダイヤモンドC(5月5日、盛岡、1800m)は、先手を取ったフジュージーン(牡、父ゴールデンバローズ)が後続を4馬身引き離し、単勝元返しの支持に応じてデビュー以来の連勝を7に伸ばしました。日高賞(4月21日、水沢、1600m、牝馬)は、2番手から3コーナー過ぎに先頭に立った1番人気の川崎からの遠征馬エレノラ(父タリスマニック)がそのまま押し切り、無傷の3連勝。東京プリンセス賞(4月25日、大井、1800m、牝馬)は、中団から差を詰めた6番人気のフェルディナンド(父ヘニーヒューズ)がゴール前の接戦を制しています。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●G 1英2000ギニー～ノータブルスピーチが4戦無敗で戴冠

現地5月4日にイギリスのニューマーケット競馬場で行われたG 1英2000ギニー(3歳牡牝、芝1600m)は、W.ビューック騎手が手綱を取ったノータブルスピーチ(牡3歳、父ドバウイ)が最後方からの追い込みを決めて優勝しました。4戦無敗での戴冠となったノータブルスピーチは今年1月27日のデビューからオールウェザー1600m戦を3連勝しての参戦。初芝での優勝は史上初、3歳デビュー馬の優勝は1938年のパッシュ以来の快挙となりました。ビューック騎手はこのレース初制覇、管理するC.アップルビー調教師は2022年のコロエバスに続く2勝目です。

### ●G 1ケンタッキーダービー～フォーエバーヤングが僅差の3着

5月4日にアメリカ・ケンタッキー州のチャーチルダウンズ競馬場で行われたG 1ケンタッキーダービー(3歳、ダート2000m)は、内ラチ沿いを先行して、直線入り口で先頭に立ったミスティックダン(牡3歳、父ゴールデンセンツ)が最後まで粘りを見せて、後方から追い込んだシエラレオーネにハナ差で勝利を手に入れました。日本から参戦したフォーエバーヤングは直線で2着馬と併せ馬の形で追い上げましたが、勝ち馬からハナ+ハナ差の3着。もう1頭の日本調教馬テオーバースワードも後方から伸びて5着に入りました。勝ったミスティックダンは今年2月のG 3サウスウエストS(ダート1700m)で重賞初制覇。前走のG 1アーカンソーダービーは3着でしたが、大一番で巻き返しました。鞍上のB.ヘルナンデスJr.騎手、管理するK.マクピーク調教師はともにこのレース初制覇です。